



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年7月29日

上場会社名 株式会社ナフコ 上場取引所 東  
 コード番号 2790 URL <http://www.nafco.tv>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 卓巳  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小林 数臣 (TEL) 093-521-7030  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 ( 機関投資家・アナリスト向け )

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の業績 (2022年4月1日~2022年6月30日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	53,961	△4.0	4,295	△3.6	4,394	△3.2	2,766	△1.8
2022年3月期第1四半期	56,238	-	4,456	-	4,541	-	2,817	-

2022年3月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。このため、当該基準等適用前の実績値に対する増減率は記載しておりません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	96.86	-
2022年3月期第1四半期	98.63	-

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	240,274	159,726	66.5	5,592.16
2022年3月期	233,075	157,763	67.7	5,523.42

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 159,726百万円 2022年3月期 157,763百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	28.00	-	28.00	56.00
2023年3月期	-	-	-	-	-
2023年3月期(予想)	-	28.00	-	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	107,805	△0.2	7,939	12.0	8,162	11.7	5,109	12.8	178.87
通期	208,100	0.8	12,800	6.6	13,200	5.0	8,000	0.5	280.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期1Q	29,784,400株	2022年3月期	29,784,400株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,221,812株	2022年3月期	1,221,812株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期1Q	28,562,588株	2022年3月期1Q	28,562,588株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
3. 補足情報 .....	6
(1) 商品部門別販売の状況 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2022年4月1日から2022年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の長期化、ウクライナ情勢に影響される原材料価格やエネルギー価格の上昇、また急激な円安の進行など、先行き不透明な状況となっております。

小売業界におきましては、業種・業態を越えた競争の中、原材料価格の上昇などによる販売価格引き上げの実施や、電気代高騰によるコスト増など、依然として厳しい経営環境となっております。

営業の概況としましては、主力の園芸用品が好調に推移したほか、自転車が好調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染対策商品や巣ごもり対応商品の需要減により、厳しい結果となりました。売上総利益については、各セグメントでPB比率が向上したことで、売上総利益率が前期を上回る結果となりました。販売一般管理費については、電気代高騰の影響を受けておりますが、物流費の低減により前期を下回る金額に抑えられました。

また、新規出店については、1店舗の新設を行い、当第1四半期会計期間末における店舗数は34府県にわたり360店舗となりました。

これらの結果、売上高は539億61百万円(前年同期比4.0%減)、営業利益は42億95百万円(前年同期比3.6%減)、経常利益は43億94百万円(前年同期比3.2%減)、四半期純利益は27億66百万円(前年同期比1.8%減)となりました。

#### (セグメント別状況)

##### ①資材・DIY・園芸用品

園芸用品が除草対策商品を中心に好調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染対策用パーテーションの需要が大きく減少し厳しい結果となりました。その結果、売上高は271億36百万円(前年同期比3.0%減)となりました。

##### ②生活用品

生活用品は除菌商材などの苦戦が続いております。一方で、ブームの継続もありキャンプ用商材を中心にアウトドア用品が好調でした。また、例年よりも早い梅雨明けとなり、扇風機などの冷房用品が好調に推移しております。その結果、売上高は129億24百万円(前年同期比4.7%減)となりました。

##### ③家具・ホームファッション用品

ベッド部門のほか、気温上昇により夏用の寝具が好調に推移しましたが、全体的には苦戦いたしました。その結果、売上高は97億8百万円(前年同期比6.3%減)となりました。

##### ④その他

自転車が好調に推移しておりますが、ペット用品などが苦戦いたしました。その結果、売上高は41億91百万円(前年同期比3.6%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、2,402億74百万円(前事業年度末比71億98百万円増)となりました。増加の主な要因は、現金及び預金の増加(前事業年度末比57億41百万円増)、商品の増加(前事業年度末比15億57百万円増)などによるものです。

負債は、805億47百万円(前事業年度末比52億35百万円増)となりました。増加の主な要因は、支払手形及び買掛金の増加(前事業年度末比22億54百万円増)、未払法人税等の増加(前事業年度末比12億51百万円増)などによるものです。

純資産は、1,597億26百万円(前事業年度末比19億63百万円増)となりました。増加の主な要因は、利益剰余金の増加(前事業年度末比19億66百万円増)などによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、2022年4月28日に公表した決算短信の業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	34,111	39,852
売掛金	3,901	3,756
商品	60,845	62,403
その他	1,889	1,782
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	100,744	107,791
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	65,853	65,133
土地	48,515	48,515
建設仮勘定	171	990
その他(純額)	4,017	3,975
有形固定資産合計	118,557	118,614
無形固定資産	3,372	3,445
投資その他の資産	10,401	10,422
固定資産合計	132,331	132,482
資産合計	233,075	240,274
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,038	31,292
短期借入金	19,585	19,420
1年内返済予定の長期借入金	599	449
未払法人税等	517	1,768
未払金	3,567	4,452
設備関係支払手形	1,758	2,255
賞与引当金	1,043	540
役員賞与引当金	28	-
資産除去債務	-	2
契約負債	3,209	3,266
その他	3,195	4,226
流動負債合計	62,545	67,676
固定負債		
長期借入金	108	83
退職給付引当金	3,063	3,060
役員退職慰労引当金	384	390
資産除去債務	6,074	6,218
その他	3,136	3,118
固定負債合計	12,767	12,871
負債合計	75,312	80,547

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,538	3,538
資本剰余金	4,223	4,223
利益剰余金	152,268	154,235
自己株式	△2,351	△2,351
株主資本合計	157,679	159,646
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	83	80
評価・換算差額等合計	83	80
純資産合計	157,763	159,726
負債純資産合計	233,075	240,274

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	56,238	53,961
売上原価	36,672	35,026
売上総利益	19,565	18,934
営業収入	82	86
営業総利益	19,648	19,020
販売費及び一般管理費	15,191	14,725
営業利益	4,456	4,295
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	9
受取手数料	30	27
受取家賃	126	131
受取保険金	17	12
その他	10	30
営業外収益合計	194	211
営業外費用		
支払利息	28	27
不動産賃貸原価	50	53
災害による損失	20	27
その他	9	4
営業外費用合計	109	112
経常利益	4,541	4,394
特別損失		
固定資産除却損	24	3
その他	2	-
特別損失合計	27	3
税引前四半期純利益	4,514	4,391
法人税等	1,697	1,624
四半期純利益	2,817	2,766

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 補足情報

## (1) 商品部門別販売の状況

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日) (至 2021年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日) (至 2022年6月30日)		前年同期比(%)
	金額	構成比%	金額	構成比%	
資材・DIY・園芸用品	27,962	49.7	27,136	50.3	97.0
生活用品	13,567	24.1	12,924	24.0	95.3
家具・ホームファッション用品	10,361	18.4	9,708	18.0	93.7
その他	4,347	7.8	4,191	7.7	96.4
計	56,238	100.0	53,961	100.0	96.0

(注) 各部門の構成内容は次のとおりであります。

資材・DIY・園芸用品	大工道具、建築金物、ペイント、左官用品、園芸用品、水道用品、エクステリア、木材・シェルフ、ルームアクセサリー、作業用品、グリーン、電材
生活用品	家庭用品、季節用品、収納用品、文具、日用品、調理家電、履物、食品、化粧品、アウトドア用品
家具・ホームファッション用品	家具、フロアカパリング、カーテン、インテリア小物、照明、寝具、リフォーム、床材
その他	カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他